TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　神の作品

エフェソの信徒への手紙 2:1-10

2023年8月12日&13日

余沢 武　牧師

I. はじめに

こんにちは。ご存知の通り、月曜日から VBS が始まります。手伝ってくださっている方々、手伝いに来てくださったミッションチームの方々、そして奉仕してくださる皆様に感謝します。118 人の子供と 110 人の奉仕者が参加します。彼らの守りと救いをお祈りください。

今日はエフェソの学びを続けます。パウロはエフェソの信徒の信仰と愛について神に感謝を言い表した後、教会について次のように祈りました。
もっと神を知るように･･･これは主に日々のクワイエットタイムを通してなされることを学びました。
キリストにある希望、相続、力を知るように。
先週はこの力について学びました。

今日はこれらを通して神が実際に何をなさっているのかを見ていきます。まずお祈りしましょう。

II. 神の作品

(1)以前はどのような者だったか

エフェソの信徒への手紙 2:1－3 を開きましょう。このように書いてあります。
「さて、あなたがたは、過ちと罪とのために死んだ者であって、かつては罪の中で、この世の神ならぬ神に従って歩んでいました。空中に勢力を持つ者、すなわち、不従順な子らに今も働く霊に従って歩んでいたのです。私たちも皆、以前はこういう者たちの中にいて、肉の欲のままに生き、肉とその思いとの欲することを行い、ほかの人々と同じように、生まれながらに神の怒りを受けるべき子でした。」

パウロは、私たちは皆、以前は「過ちと罪とのために死んでいた」と言っています。パウロはこの手紙を肉体的には生きているクリスチャンに向けて書いていることから、ここでは明らかに「霊的な死」について言及しています。

イエスを信じる前、聖霊を持たず、聖霊によって与えられる神に対する情熱、当然ながらクワイエットタイムもなく、聖霊によって変わるための力、聖霊によって与えられる性質、聖霊による命もありませんでした。私たちは「霊的に死んでいた」のです。

そのため、神の聖霊によって導かれる代わりに、私たちの人生は次の3つの事柄によって導かれていたとパウロは言っています：
＃1. 私たちは「この世の神ならぬ神に従って歩んでいました。」私たちは何が正しくて何が間違っているのかを、神の言葉ではなく、この世の通俗的な価値観、メディア、尊敬された権力者や大衆の考えに基づいて判断していました。

＃2.「空中に勢力を持つ者、すなわち、不従順な子らに今も働く霊に従って」歩んでいました。私たちは物事の善悪をサタンの不従順な霊に導かれて決めていました。聖書のある部分には賛同していて、でもそのほかの部分に同意していないとき、賛同している部分にのみ従うのです。それはつまり究極的には、私たちは神ではなく、自分自身に従っているのです。

＃3.「肉の欲のままに」生きていました。私たちは怒り、情欲、自己中心的な願い、感情によって何をするか決めてしまいます。

かつては、私たちの行動は神の聖霊、神の言葉、神の力、神の性質、神の命とは一切関係ありませんでした。この世の人々皆がそうであるように、私たちは霊的に死んでいたのです。

(2)今はどのような者か

パウロはこう続けます。4－7 節「しかし、神は憐れみ深く、私たちを愛された大いなる愛によって、過ちのうちに死んでいた私たちを、キリストと共に生かしあなたがたの救われたのは恵みによるのです、キリスト・イエスにおいて、共に復活させ、共に天上で座に着かせてくださいました。それは、キリスト・イエスにおいて私たちが賜った慈しみにより、神の限りなく豊かな恵みを、来るべき世々に現すためでした。」
しかしパウロは、神が「憐れみ深い」ため、またその「大いなる愛」によって私たちを「キリストと共に生かして」くださったと言っています。

人は死ぬと、生き返るためにできることは何もありません。神だけがそれを実現させる力を持っています。ラザロが死んだとき、ヨハネによる福音書 11 章でイエスは彼に会いに行きました。ラザロはイエスに挨拶をするために起き上がりませんでした。誰もそのことを無礼だとは思いませんでした。何故でしょうか。ラザロが死んでいたからです。

誰もがわかっている通り、死んだ人に何かを行う能力は全くありません。ほかの人の助けを得ても、無理です。だってその人は単純に死んでいるのです！
「しかし憐れみ深い神は、その大いなる愛によって」イエスをラザロの墓へ送りました。そして「ラザロ、出て来なさい！」と言いました。するとラザロは出て来たのです。ユダヤのリーダーたちは、集まってこう言いました。**「このままにしておけば、皆が彼を信じるようになる。」(ヨハネによる福音書 11:48)**
イエスが神から来たことを信じるようになるということです！

人々は、神だけが人を肉体的な死からよみがえらせることができることを知っていました。「霊的な死」に関しても同じです！

私たちは皆、霊的に死んでいました。自分を助けるための力は全くありません。しかし、神は憐れみ深く、その大いなる愛によって、あることをしてくださいました。イエスを送ってくださったのです。そしてイエスは私たちの罪の罰を引き受けてくださったのです。

私たちには何の力もありませんが、先週お話したように、イエスが私たちの身代わりとなって背負い、十字架上で罰せられたのは私たちの罪であったと認め、私たちがイエスの一部であるとみなすならば、私たちは特有な方法でイエスと一つになります：

イエスは私たちの頭となり、私たちはその体となります。私たちはイエスと共に死にます。
神がイエスを死からよみがえらせたとき、私たちも共によみがえりました。
神がイエスを天にあげたとき、私たちも共に天にあげられました。
神がイエスを神の右の座に上げられたとき、私たちも共に悪の力の上に立つためにイエスと一緒に座に着きました。
私たちは聖霊を受け取り、霊的に生きるようになります。(特にクワイエットタイムを通して)、神の真理、神の力、神の性質を受け取り、この世の嘘、サタンの嘘や自らの情欲に打ち勝つことができます。そして神から与えられた新しい命を生きるようになります。

これらは全て神の恵み、すなわち私たちが受けるに値しない神の厚意によって成されました。

(3)神の作品
そしてパウロは「最大の霊的な真理」を述べます。
8－9 節「あなたがたは恵みにより、信仰を通して救われたのです。それは、あなたがたの力によるのではなく、神の賜物です。行いによるのではありません。それは、誰も誇ることがないためです。」
つまり、信仰を通して与えられた恵みによって私たちは救われました。ここには2つの要素が関わっています：

① 神の恵み。全く受けるに値しない罪びとである私たちへの神の厚意と愛です。
② 私たちの信仰。私たちはイエスが救い主であると信じる信仰を通して、神の恵みを受け取ります。

パウロは私たちの潜在的な誤った考えを即座に正しました。「これは自分たちから来るのではなく、神の賜物です。」というふうに。全ては神からの賜物です。「恵み」は神から来ます。「信仰」は神から来ます。全ては神からの賜物です。「行いによるのではありません。それは、誰も誇ることがないためです。」

言い換えるならば、「自分の手柄にしてはいけない。私たちが成したことはなにもないのだから。」と言っています。

スーパーマンのスーパーパワーによく似ています。スーパーパワーは賜物です。スーパーマン自身が成しえるものではありません。努力によってそれを得ることは誰にもできません。だから彼は努力してその力を得るように、とは誰にも言いません。それは厳しく不合理なことになります。

ラザロのよみがえりについても同じです。それは賜物です。彼はそれが賜物であることを知っています。努力によってそれを得ることは誰もできません。そのため、彼は他の死体のもとに行って起き上がるようにとは言いません。それは厳しく不合理なことになります。

聖霊によって与えられる性格や行動についても同じです。それらは賜物であり、努力によってそれを得ることは誰にもできません。そのため、ノンクリスチャンの友人、同僚、家族、政治家のもとに行き、同じようにふるまうよう伝えることは生産性のない、厳しいことです。

何もするべきではないということではありません。私たちは彼らに福音を伝えるべきです。**ローマの信徒への手紙 10:14－15 には「それでは、信じたことのない方を、どうして呼び求めることができるでしょう。聞いたことのない方を、どうして信じることができるでしょう。宣べ伝える人がいなくて、どうして聞くことができるでしょう。遣わされないで、どうして宣べ伝えることができるでしょう。『なんと美しいことか、良い知らせを伝える者の足は』と書いてあるとおりです。」**

彼らのために祈るべきです。イエスは、「敵や自分を迫害する者のために祈りなさい。」と言っています。救いは神からの賜物ですから、神が彼らを救ってくださるように祈りましょう。

しかし、ノンクリスチャンが信じないことや従わないことを批判することはやめましょう。彼らの行動を変えることに固執しないでください。彼らを愛し、彼らの救いのために祈ることに集中しましょう。

彼らが信じるならば、また信じたときのみ、神の聖霊、神の言葉（クワイエットタイム）、神の力、神による変化、神のご性質、神の命を受け取るのです。彼らは変わります。

パウロは 10 節でこう言います**「私たちは神の作品であって、神が前もって準備してくださった善い行いのために、キリスト・イエスにあって造られたからです。それは、私たちが善い行いをして歩むためです。」**

「Workmanship」とは「作品」、「芸術品」または「傑作」を意味します。

私たちが他者と異なるのは、私たちが神の新しい創造、新しい作品、神の新しい傑作であり、神の言葉によって明らかにされている通り、イエスと一つになることで造られ、イエスの性質、愛、聖さを現わしていくためです。

しかし、全ては神の傑作です。変化のプロセスは全て神の業です。そして神は私たち一人ひとりをご自身の力によって完成させてくださいます。クリスチャンの成長過程において、誰も誇ることができないのはこのためです。私たちが皆違うのは、それぞれが神の御業の異なる段階にあるからなのです。

私たちの成長をサッカーに例えるならば、神が監督で、私たちはそれぞれの成長段階にある選手です。ある人はより早く成長し、ある人はゆっくり成長します。ある人はワールドカップクラスの選手に成長し、ある人はボールを蹴ることを学び始めたばかりのよちよち歩きの段階にいます。

けれどもワールドカップクラスの選手たちは、よちよち歩きの選手たちを見下してはなりません。なぜならば、監督が彼らのこともワールドカップレベルにまで訓練するからです。一人ひとりが監督の傑作なのです。

それどころか、ワールドカップレベルの選手たちは、よちよち歩きの選手を愛情深く励ますべきです。共にいることで、相手を不快に思ったり、批判するのではなく、サッカーをプレーする喜びが共有できることを楽しむべきです。「クリスチャンの一致」とはこのようなものです。

私たちは罪と過ちのうちに死んでいました。でも今はキリスト・イエスにあって造られた神の作品です。しかし、それは自分たちの手柄ではありません。なぜなら私たちは神の恵みによる神の賜物の受け取り手でしかないからです。

もしあなたがまだイエスを救い主として受け入れていないならば、イエスはあなたが神の賜物を受け取ることができるように、あなたのために来られたということを知ってほしいです。イエスはこう言います。**「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。叩きなさい。そうすれば、開かれる。（マタイによる福音書 7:7）**

今日イエスに求めてください。神を信じるための信仰を求めてください。あなたも神の恵みによって、神の作品とされるようになります。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg3323jp

★クラス 101
教会員（TBC メンバー）になるためのクラス
9月9日（土）13:30～17:30
参加条件: どなたでも

★クラス 201
クリスチャンとして成長するために
9月30日（土）13:30～17:30
参加条件: クラス 101 を修了しメンバーになった方
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1. 日本語字幕オペレーター

月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2. 日本語訳字幕作成

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3. 週末礼拝メッセージ翻訳

1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方